

特別条件特約 目次

(2022年4月改定)

第1条	特約の締結	第9条	5年ごと配当付介護保障定期保険、新介護保障定期保険特約または介護収入保障特約に付加する場合の特則
第2条	特別条件	第10条	特約組立型総合保険契約に付加する場合の特則※
第3条	保険契約内容変更の制限		
第4条	保険契約の復活		
第5条	定期保険特約に付加する場合の特則		
第6条	収入保障特約に付加する場合の特則		
第7条	重度障害保障定期保険特約に付加する場合の特則		
第8条	介護保障定期保険特約に付加する場合の特則		

※この冊子に収録されている保険種類では適用しない条文であることから記載を省略しています。

特別条件特約

(特約の締結)

第1条 この特約は、保険契約申込の際、被保険者となるべき者の健康状態等が会社の定める普通の基準に適合しない場合に、普通保険約款に付加して締結します。

(特別条件)

第2条 この特約により適用する特別条件は、次の各号のうちいずれか1つまたは2つ以上の方法によります。

(1) 年増法

被保険者の実際の年齢に会社の定める年数を加えたものをこの保険契約の契約年齢とし、その年齢に基づいて保険料、責任準備金、払戻金および払済保険金を計算します。

(2) 保険金削減支払法

被保険者が、会社の定める削減期間内に、死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、会社は、普通保険約款の規定にかかわらず、保険金額に次の割合を乗じた金額を基準として死亡保険金または高度障害保険金を支払います。ただし、その原因が傷害または感染症^{【備考1】}によるときは、本号による削減支払はしません。

保険年度 削減期間	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
1年	5.0割				
2年	3.0	6.0割			
3年	2.5	5.0	7.5割		
4年	2.0	4.0	6.0	8.0割	
5年	1.5	3.0	4.5	6.0	8.0割

(3) 特別保険料領収法

普通保険料に会社の定める一定金額の特別保険料を加えた金額をこの保険契約の保険料とします。この場合、保険契約の払戻金は、普通保険料に特別保険料を加えた保険料に基づいて計算します。

2 前項第3号の特別条件を適用した保険契約が更新する場合には、更新後の保険契約にも更新前と同一の特別条件を適用して更新するものとします。この場合、更新後の保険契約の特別保険料は、更新日における被保険者の年齢および更新後の保険契約の保険期間に基づいて計算します。

(保険契約内容変更の制限)

第3条 この保険契約については、普通保険約款に定める保険契約の内容の変更のうち、次

第2条 備考

【備考1】感染症

次の(1)または(2)のいずれかに該当する疾病をいいます。

(1)「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下「感染症法」といいます。)第6条第2項から第4項までに規定されている疾病のうち次のもの。

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、痘そう、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、コレラ、細菌性赤痢、ジフテリア、腸チフス、パラチフス、腸管出血性大腸菌感染症

(2)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)〔病原体がベータコロナ

の取扱はしません。

(1) 延長保険への変更。ただし、保険金削減支払法が適用される場合で、その削減期間が経過した保険契約については、変更を取り扱います。

(2) 特別保険料領収法による保険契約の払済保険への変更

(保険契約の復活)

第4条 この特約が付加された保険契約の復活の請求があった場合には、会社は、特に会社の指定した医師によって被保険者を診査します。

2 会社が復活を承諾したときは、第2条第2号に規定する削減期間の計算に際してはこの特約は契約日から引き続き適用されるものとします。

(定期保険特約に付加する場合の特則)

第5条 この特約を定期保険特約に付加したときは、この特約の条件を定期保険特約にも準用します。

(収入保障特約に付加する場合の特則)

第6条 この特約を収入保障特約に付加したときは、この特約の条件を収入保障特約にも準用します。ただし、第2条(特別条件)中、「保険金額」とあるのを「特約年金額」と読み替え、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「特約年金」と読み替えます。

(重度障害保障定期保険特約に付加する場合の特則)

第7条 この特約を重度障害保障定期保険特約に付加したときは、この特約の条件を重度障害保障定期保険特約にも準用します。ただし、第2条(特別条件)中、「死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金または重度障害保険金の支払事由に該当した場合には、」と読み替え、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金または重度障害保険金」と読み替えます。

(介護保障定期保険特約に付加する場合の特則)

第8条 この特約を介護保障定期保険特約に付加したときは、この特約の条件を介護保障定期保険特約にも準用します。ただし、第2条(特別条件)中、「死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金または介護保険金の支払事由に該当した場合には、」と読み替え、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金または介護保険金」と読み替えます。

(5年ごと配当付介護保障定期保険、新介護保障定期保険特約または介護収入保障特約に付加する場合の特則)

第9条 この特約を5年ごと配当付介護保障定期保険に付加した場合には、第2条(特別条件)中、「死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金、介護保険金または軽度介護給付金の支払事由に該当した場合には、」と読み替え、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金、介護保険金または軽度介護給付金」と読み替えます。

2 この特約を新介護保障定期保険特約に付加したときは、この特約の条件を新介護保障定期保険特約にも準用します。ただし、第2条(特別条件)中、「死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金、介護保険金または軽度介護給付金の支払事由に該当した場合には、」と読み替え、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「死亡保険金、高度障害保険金、介護保険金または軽度介護給付金」と読み替えます。

3 この特約を介護収入保障特約に付加したときは、この特約の条件を介護収入保障特約にも準用します。ただし、第2条(特別条件)中、「死亡または普通保険約款に定める高度障害状態になった場合には、」とあるのを「特約年金または軽度介護給付金の支払事由に該当した場合には、」と、「保険金額」とあるのを「特約年金額」と、「死亡保険金または高度障害保険金」とあるのを「特約年金または軽度介護給付金」とそれぞれ読み替えます。

(特約組立型総合保険契約に付加する場合の特則)

第10条 (記載省略)

ウイルス属のSARS-CoV-2であるもの]

(注)上記(1)および(2)の疾病については、当該疾病が感染症法第6条第2項から第4項までまたは同条第7項のいずれの疾病にも該当しなくなったときは、以後、本条の「感染症」には含めないものとします。